

11

2012 NOV

第5巻47号
2013年3月発行

RACING PRESS

apan

RUBBER SOUL in SUZUKA





Rubber Soul 2012

GRAND SLAM GT-R

毎年恒例の、ラバーソウル走行会は快晴の鈴鹿サーキット国際レーシングコースで開催されGT-Rを主体に多種のツーリングカーも集まり計4回の走行が実施された。

RUBBER SOUL IN SUZUKA

11/19

Editor

吉川朝恵

Photo

鉄谷康博
加藤智充

走りの聖地鈴鹿に77台が集結!

50周年を迎えた鈴鹿。記念イベントイヤーの国際レーシングコースをアタック!

1962年にモータースポーツの先駆として鈴鹿サーキットが誕生した。本格的なレーシングコースとして開場して今年で50年を迎えた。

2輪では鈴鹿サーキットオープニングイベントとして第1回全日本選手権ロードレースが開催。翌年63年には第1回日本グランプリが開催され華麗な60年代自動車レースの幕開けとなった。それ以来、数々のレースの舞台として日本のモータースポーツの聖地となって全世界に発信し続けてきた。

最近F1グランプリをはじめ、世界の最高峰のレースが毎年行われコースやピットさらにはパドック、観客席等が大幅に改修され新しいサーキットとして生まれ変わると同時に歴史と伝統も引き継ぎ特別なサーキットとして君臨を続けている。

50周年記念イベントでは高橋国光、星野一義、中嶋悟、鈴木亜久利らの往年のドライバーも顔をみせ、時空を超えたレジェンドとの再会を懐かしく楽しんでいた。



SUZUKA CIRCUIT



ベストタイムを競って、マシンを巧みにコントロール!

走行会ではすっかりお馴染みになったラバーソウル鈴鹿フルコース走行会には平日にもかかわらず、77台がエントリーするという盛況ぶり。4枠4回の走行に全部走行するマシンもあり延べ90台が走行。
朝のブリーフィングでは初参加でも安全に走行するために国際レーシングコースの説明等が鈴鹿サーキットコースオフィシャルによって行われた。
ラバーソウル代表の西講一郎氏の先導で数ラップ慣熟走行。その後30分を4回に別れ、それぞれが自慢のマシンを駆ってコースインしベストタイムにチャレンジした。



2011



2012



BRIEFING



ブリーフィングは代表の西氏の挨拶からはじまり、鈴鹿サーキットのコースオフィシャルからの講義があり、事故のない安全走行をするためのコースマナーやコースマーシャルフラッグの説明が詳しく行われた。ブリーフィングの最後にはビンゴゲームによる景品の抽選会等も行われ走る前の緊張の中にも和やかな雰囲気が漂った。

FREE PRACTICE





DENSO
10 42
T 0:07:21
路面
低温
走行
注意
ウォーム
アップを
入念に!







15 KOUITIROU NISHI KGC10



[改造箇所&アピール箇所]

ピストン・カム

ミッション : 6速(シルビア クロス)

デフ : R200 4.625

足回り : フルタップ リヤ/エナペタル

ブレーキ : フロント/APレーシング リヤ/DR30ディスク

キャブレター : ソレックス44

タコ足 : 38パイ等長

電動パワステ : 年寄り 楽々仕様

[今回タイム&コメント&言い訳]

キャブのリングが抜けて一回目6000回転ホールドでリタイヤ。
二回目タイラップで固定後、エンジン回転の下がりが遅くて早めのブレーキ。
年齢からか、やる気は2周ぐらいが限度、体力が持ちませんでした。

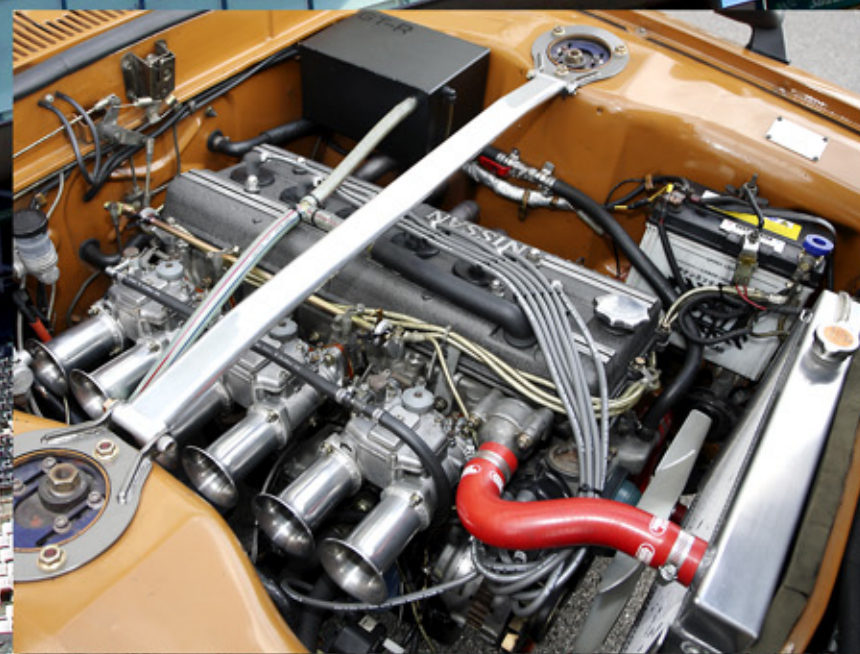
[車名/エンジン型式/年式]

正式車名 SKYLINE GT-R HT

型式 KGC10

年式 47年

エンジン型式排気量 S20 2000cc





SUZUKA CIRCUIT RUN 2012



No	エントリー名 (No)	エントリー車名	グループ紹介者	型式	排気	選手	TIME	LAP
55	信田 和徳	スーパーゼン	村田建設特殊車両部	SB	1800	神奈川	2:31.516	10/12
59	藤本 和幸	Omiga スカイライン	サクラオート	KGC10	2947	兵庫	2:31.808	11/16
82	ホバトワーク	スカイラインGT	大宮	ER34	2500	愛知	2:35.217	7/12
81	おやびん	シルビア	大宮	S14	2000	愛知	2:35.543	4/9
62	間井 太郎	フェアレディZ40Z	ラバーソウル関係者	HS30	2900	大阪	2:35.866	11/14
63	JAM240ZG	フェアレディZ40ZG	JAM	HS30	3000	兵庫	2:36.872	8/16
58	水上 昇	スカイラインGT HT	ラバーソウル	KGC10	3000	大阪	2:40.168	12/12
52	大仲 昭司	レビン	ラバーソウル関係者	AE86	1600	大阪	2:40.803	7/9
36	武久 真司	シビック	武久	EF9	1600	滋賀	2:41.110	6/12
4	田口 瑛	シルビア	村田建設特殊車両部	S14	2000	神奈川	2:41.142	17/21
61	ジューズ	スカイラインGT HT	ラバーソウル	KGC10	3000	岐阜	2:41.438	13/22
95	大野 隆之	シビック	南ホテイクンパオノ	EF9	1950	大阪	2:41.447	12/14
70	スィフトでこさんなさい	スイフト	野口	ZC31S	1600	東京	2:41.622	11/11
6	スガミ	スカイラインGT HT	ラバーソウル	KGC10	3000	大阪	2:42.651	9/12
37	小川 学	レビン	武久	AE86	1600	滋賀	2:43.296	6/12
88	ココロバ	サンサンRX-3	辻自走車	S124A	1146	兵庫	2:43.922	10/14
22	皆川 善彦	ランサーエボ8	山下	CT9A	2000	愛知	2:44.044	8/11
2	丸山 幸史	スカイラインGT HT	村田建設特殊車両部	KGC110	2800	山梨	2:44.186	18/25
53	関戸 廣男	スプリングターレノ	村田建設特殊車両部	TE27	2000	山梨	2:45.992	18/22
4	及川 健	トヨタレビン	村田建設特殊車両部	TE27	1600	神奈川	2:46.169	19/26
76	大谷 勝紀	スカイラインGT HT	泰中	KGC110	3100	大阪	2:46.777	12/13
71	内田 伸次郎	スカイラインO.C.	SCG10	3000	東京	2:46.782	13/18	
9	萩原 翔	スカイラインR	DRG10	2000	兵庫	2:46.853	14/19	
65	竹田 善彦	スカイラインGT HT	N.H.C.C.	KGC10	2800	奈良	2:47.239	10/14
78	河浦 和哉	スカイラインGT HT	泰中	KGC10	3000	大阪	2:47.422	13/14
87	ひょしゃんジャパン	スカイライン ジャパン	L型プラザース	HGC211	3100	大阪	2:48.663	13/14
77	栗原 伸幸	スカイラインGT HT	泰中	KGC10	3100	大阪	2:48.750	10/12
16	諏訪 正敏	シビック	ラバーソウル関係者	EK4	1600	大阪	2:49.313	12/12
38	COX C18TR	VWゴルフGTI	野口	AUM	1780	神奈川	2:49.588	11/12
84	中谷 和智	シビックタイプR	山下	EK9	1600	愛知	2:50.388	8/15
29	保子 京一	スカイラインGT	チーム山進	GC10	3000	愛媛	2:50.808	12/17
8	R205	インプレッサ	山下	GBH	2000	愛知	2:50.927	9/11
20	トト	スカイラインGT-X HT	ラバーソウル	KGC10	2800	京都	2:51.060	12/12
51	前川 孝晴	ツツタダGT	山下	BL3FW	2300	愛知	2:51.434	7/12
11	中山 善夫	スカイラインGT-R HT	ラバーソウル	KPGC10	2000	大阪	2:52.255	8/11
79	泰中 一樹	スカイラインGT HT	泰中	KGC10	3000	大阪	2:52.270	10/12
46	山下 鏡行	スカイラインGT	山下	GC10	3000	愛知	2:52.891	10/12
40	神ing	MR-S	個人参加	ZW30	1800	栃木	2:52.907	18/24
28	東野 耕作	フェアレディZ	チーム山進	S30	3000	愛媛	2:52.990	12/18
64	4バルブ	スカイラインGT-R HT	GT-R.O.C中部	KPGC10	1989	愛媛	2:53.708	11/14
23	大宮 史朗	スカイラインGT HT	大宮	KGC10	3000	愛知	2:54.184	8/10
67	松本 清吉	スカイラインGT-R HT	N.H.C.C.	KPGC10	2300	奈良	2:54.413	6/10
7	TE37V	スカイラインGT-R HT	WHCC	KPGC10	2000	和歌山	2:55.615	10/11
47	志村 光通	スカイラインGT HT	村田建設特殊車両部	KGC10	2800	山梨	2:56.279	14/15
86	飯田 正人	スカイラインGT HT	N.H.C.C.	KGC110	3000	奈良	2:56.903	14/23
86	岡 久順	スターレット	南ホテイクンパオノ	KP61	1450	和歌山	2:57.156	13/13
15	西 謙一郎	スカイラインGT-R	ラバーソウル関係者	KPGC10	2000	大阪	2:57.186	5/11
1	頑張り屋	スカイラインGT-R HT	GT-R.O.C中部	KPGC10	2000	愛知	2:57.719	8/11
69	乗り好きGT-R	スカイラインGT-R HT	クラブS20	KPGC10	2300	東京	2:57.722	12/14
75	沢崎 勇	スカイラインGT HT	スカイラインO.C.	KGC10	3100	東京	2:57.888	11/16
57	秋山 尊一	スカイラインGT-R HT	ORIENT	KPGC10	2000	大阪	2:58.863	11/13
74	宮田 隆	フェアレディZ	スカイラインO.C.	S30	3000	東京	2:58.959	14/14
5	STD全奴	スカイラインGT-R	ラバーソウル	PG10	1989	滋賀	3:00.156	18/23
26	山内 一輝	スカイラインGT	チーム山進	GC10	3000	愛媛	3:01.699	13/17
17	山田 貴也	フェアレディZ	山下	S30	2800	愛知	3:03.017	8/12
10	中村 隆也	スカイラインGT HT	ラバーソウル	KGC10	2800	兵庫	3:06.378	8/12
24	中山 啓司	フェアレディZ	大宮	S30	3000	愛知	3:07.649	9/9
32	ダイ	ユーノスロードスター	ジェネシス	NA6CE	1600	三重	3:08.057	9/10
14	一寸法師	ケンメリ	愛機	KPGC110	2000	愛知	3:09.009	11/12
34	水野 嘉春	MR-S	ZW30	1800	愛知	3:09.454	7/12	
31	オヤジ	スカイラインRスターボHT	ジェネシス	DR30	2000	三重	3:09.602	7/10
9	tasystem	スカイラインGT-R	ラバーソウル	PG10	2000	滋賀	3:09.646	9/10
83	板倉 孝	スカイラインGT-R HT	山下	KPGC10	2000	愛知	3:10.154	10/14
33	金山 孝浩	フェアレディZ	CARBIKE	S91	2800	愛知	3:10.399	8/10
80	二宮 豊	ニュオンシムパン	HGC211	3000	大阪	3:10.685	7/9	
27	岸 博文	スカイラインGT HT	チーム山進	KGC10	3000	愛媛	3:13.007	5/7
51	辻村 清道	スカイラインGT	ラバーソウル	GC10	2000	大阪	3:14.199	7/8
12	北村 雄一	スカイライン	ラバーソウル	GC10	2000	鳥取	3:15.219	6/10
6	森川 大輔	フェアレディZ	ラバーソウル	GC10	2800	大阪	3:17.227	7/7
3	熊坂 直樹	スカイラインGT HT	村田建設特殊車両部	KGC110	2800	東京	3:19.919	5/7
13	山中 順至	スカイラインGT HT	ラバーソウル	KGC10	2800	大阪	3:20.432	9/10
72	岩田 満関	スカイラインGT HT	old☆star	KGC10	3000	岐阜	3:22.675	6/8
39	南山 皓介	86	ORIENT	ZN6	2000	京都	3:34.024	7/10
44	木村 悠	スカイラインGT	old☆star	GC10	1998	岐阜	3:36.182	7/8
18	松田 亮祐	ワグツRS	山下	NCF13	1500	愛知	3:38.649	8/10
2	大野 祐二	スカイラインGT	old☆star	GC10	1998	岐阜	3:42.501	6/7
35	笠井 正法	スカイラインGT HT	CARBIKE	KGC10	2750	愛知	9:31.971	2/4



撮影担当
鉄谷 康博



撮影担当
加藤 智充

JRPA
日本レース写真家協会会員
JPS
日本写真家協会会員
APA
日本広告写真家協会会員
CPS
キャンプロサービス会員

鉄谷、加藤コンビで主にスーパーGT
やスーパー耐久等のツーリングカーを
撮影しております。

【制作】 布鉄谷ヤシヒロ写真事務所
Racing Japan Press

【レイアウト】 トミナガデザイン

【編集】 吉川 頼志

【印刷・製本】 アネモス・大道真

【発行日】 2013年3月15日

